

◎プロフィール

ソプラノ 吉田早夜華

大阪音楽大学学部専攻科修了。第16回飯塚新人音楽コンクール第1位、第8回奏楽堂日本歌曲コンクール入選、第10回宝塚ベガ音楽コンクール第1位、第11回和歌山音楽コンクール第1位、

第6回J·S·G泉の森国際歌曲コンクール第2位。

平成7年度文化庁芸術インターンシップ研修生。

平成11年度坂井時忠音楽賞、第4回松方ホール音楽賞選考委員奨励賞各受賞。

ソプラノ 高木ひとみ

大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。その後、大阪音楽大学、宝塚音楽学校にて非常勤講師として教鞭をとりつつ、関西歌劇団定期公演 ウリエル・セガル指揮によるヴェルディ作曲のオペラ“仮面舞踏会”においてオスカル役で楽壇に正式デビュー。

95年～01年までミラノに滞在。その間、ミラノ音楽院でオペラ歌唱法のコースを修め、ミラノ・スカラ座はじめ著名な劇場で活躍の数々のアーティストに師事、研鑽する。同時にミラノを中心に、「ランメルモールのルチア」「椿姫」の主役を歌い、イタリア各地において演奏活動を行う。特に99年、在イタリア

日本国総領事館後援のもと、パヴィーアのフ拉斯キーニ歌劇場、マチェラータのラウロ・ロッシ歌劇場のオペラ“夕鶴”イタリア初演において、つう役を演じイタリアの各誌において評価される。イタリアのエーボリ市において行われた第3回国際音楽コンクール“VISSI D'ARTE”、及びコルテミーリア市において行われた第6回国際音楽コンクール“VITTORIA CAFFA RIGHETTI”オペラ部門において、第3位となる。

平成10年度大津市文化奨励賞受賞。

現在、関西歌劇団団員。関西歌曲研究会、西宮音楽協会、各会員。フェリーチェ音楽院講師。

メゾソプラノ 西原綾子

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。同大学専攻科修了。モーツアルト室内管弦楽団と協演のほか「日伊交歓ガラ・コンサート」「オペラ・ガラ・コンサート」や「第九」ソリスト等、演奏会に多数出演。ドイツ・ヴァイカースハイム国際音楽祭に三度に亘り参加し、修了演奏会やバート・メルゲントハイムにおいて演奏会に出演する。

オペラでは「蝶々夫人」スズキ、「コシ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ、「ルサルカ」魔女をはじめ「エウゲニ・オネーゲン」「アドリアーナ・ルクブルール」「トスカ」「アマールと夜の訪問者」「モモ」「源氏物語」に出演し、好評を得る。

第1回万里の長城杯国際音楽コンクール第2位、第9回全日本ソリストコンテスト審査員賞受賞。永井和子氏に師事。現在、関西歌劇団団員。

テノール 中川正崇

大阪音楽大学声楽科を経て、現在、同大学院にてオペラを専攻中、第12回西宮市新人演奏会に出演。大阪音楽大学学生オペラでは、「コシ・ファン・トゥッテ」フェランド、「魔笛」タミ

ーノで出演。大学院オペラでは、「ファルスタッフ」バルドルフ、「こうもり」アイゼンシュタインで出演。

西垣俊朗、渡辺弓子両氏に師事。

バリトン 山田健司

東京芸術大学音楽学部卒業、同大学院修了。文化庁オペラ研修所第一期生修了。82年～83年イタリア・ミラノ留学。第13回日本ショパン協会賞<歌曲>受賞。

得ている。94年オペラリサイタルでは、大阪文化祭奨励賞受賞。99年「夕鶴」の惣ぞ役で初のイタリア公演に参加、好評を得た。コンサートにおいても「第九」「メサイヤ」等のソリスト、NHK・FMリサイタル、ショパン歌曲のスペシャリストとして全国各地でコンサートを行うなど、現在最も活躍している声楽家の一人である。

現在、相愛大学教授、関西二期会、西宮音楽協会各会員。

バリトン 松澤政也

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業、同大学音楽専攻科修了。97年第2回KOBE国際学生音楽コンクール入賞、第16回、第19回飯塚新人音楽コンクール入選、第812回府民劇場「すばる第九シンホニー'98」でソリストとしてデビュー。オペラでは、関西歌劇団定期公演「地獄変」「源氏物語」柏木役、「魔笛」のパパゲーノ役、橋本市創作ふるさとオペラ「石童丸ものがたり」竜蔵道心役、01年堺シティオペラ「フィガロの結婚」のフィガロ役、02年ザ・カレッジオペラハウスサマーオペラ「魔笛」の

パパゲーノ役、04年川西みづなかホールオペレッタ「ヴェネツィアの一夜」パパコーダ役、関西歌劇団定期公演「コシ・ファン・トゥッテ」グリエルモ役、99年、02年モーツアルト室内管弦楽団と共に「第九」のソリストとしても活躍。03年日中平和友好条約締結25周年記念オーケストラ華夏第7回定期公演と共に演、04年9月堺シティオペラ ヴェルディ「ファルスタッフ」フォード役、山本正三氏に師事。

現在、関西歌劇団団員。

ピアノ 西 聰美

兵庫県立西宮高校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学院修了。定期演奏会、卒業演奏会、兵庫県新人演奏会等に出演。第5回神戸・松方ホール音楽賞選考委員奨励賞受賞。01年10～12月大学より派遣で、ドイツ・ブレーメン芸術大学に留学。02年第10回西宮市新人演奏会“萌える音楽家たち”に出演。同年、第17回摂津音楽祭（リトルカメリーアコンクール）伴奏賞受賞。京都にてソロリサイタル開催。在

学中には、びわ湖ホール青少年オペラ劇場及び滋賀県オペラの制作助手も務める。

現在、関西二期会、びわ湖ホール声楽アンサンブル各ピアニスト。田辺混声合唱団ピアニスト。大阪フィルハーモニー交響楽団鍵盤楽器奏者。これまでにピアノを板谷久美路、永井正高、服部久美子、荒木(林)美佳、田嶋靖子の各氏に師事。西宮音楽協会会員。

ナレーター 岩本敏子

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業、同専攻科修了。63年第1回リサイタルでデビューし以後多くの宗教曲のソリストとして活躍。オペラでは芸大オペラ「ディードとエアネス」本邦初演の魔女役でデビュー後、多くのオペラに出演するほか、創作オペラにも意欲を燃やす。歌曲においては、最も得意とする日本歌曲をはじめ、ドイツリート、現代創作歌曲の初演も数多く受け持ち、幅広いレパートリーで活躍を続けている。第3回東京ウー

メンズ・クラブ・コンクール声楽部門第1位、第33回日本音楽コンクール声楽部門第3位、第1回中西賞声楽部門奨励賞、第2回中西賞声楽部門第1位受賞。

現在、大阪音楽大学講師、関西二期会正会員、日本シャーベルト協会、神戸波の会各会員。日本イタリア声楽コンソルソ、新・波の会日本歌曲コンクール、全日本学生音楽コンクール各審査委員。